

製品名: APBB1IP マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81407**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	73.2kDa

抗原情報

遺伝子名	APBB1IP
別名	RIAM; INAG1; PREL1; RARP1
遺伝子 ID	54518.0
SwissProt ID	Q7Z5R6
免疫原	大腸菌で発現したヒト APBB1IP (AA: 1-151) の精製された組み換え断片。

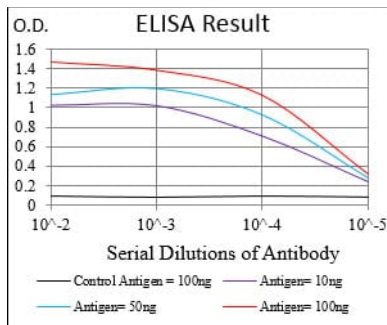
背景

APBB1IP (アミロイド β (A4) 前駆体タンパク質結合ファミリー B メンバー 1 相互作用タンパク質) は、タンパク質コード遺伝子です。APBB1IP に関連する疾患には、アルツハイマー病やメラノーマなどがあり、関連するスーパーパスウェイには、p130Cas とイン

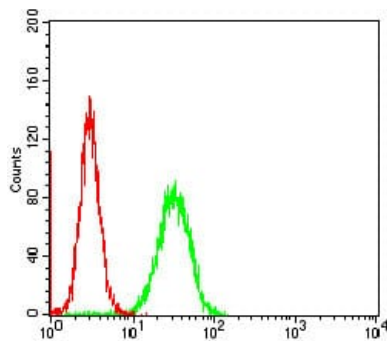
テグリンの MAPK シグナル伝達経路の連鎖や血小板凝集（血栓形成）などがあります。この遺伝子に関連する GO アノテーションには、リン脂質結合が含まれます。この遺伝子の重要なパラログは GRB7 です。

研究分野

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



APBB1IP マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。